

メール: あるネットワークからのメールを許可したいのですが

あるドメインやIPアドレスからのメールを全て拒否する場合には、Sendmail の機能としまして、スパム制御 がございますので、こちらを webmin を使用しまして、設定することで、対応が可能となります。

但し、From を偽装したメールでは、上記を使用しましてもメールが配送されてしまう場合がございます。

原因としましては、メールシステムでは From には 2つあり、エンベロープ From と、ヘッダ From: がございます。

エンベロープ From は、メールのプロパティにて最上位に Return-Path: として記録され、こちらはメールサーバ間での通信時に使用される送信者情報であり、メールシステム上での送信元となります。

ヘッダ From: は、プロパティ中に From: により表示されるヘッダ領域のデータとなり、送信者にて任意に設定が可能となっております。

そのため、メールのヘッダを参照いたしますと、From が2つ混在した状態となります。

「SPAM制御」では、エンベロープ From (Return-Path:) による送信者での制御のみ可能となっており、こちらに記載されていないアドレスにつきましては、SPAM制御にて制限されずにそのまま配送されてしまいます。

エンベロープ From に記載されている メールアドレス または、メールログに記録される送信者の情報をご登録しまして、ご対応いただけますでしょうか。

お客様 webmin に接続、ログインしまして、
[サーバ] [Sendmail の設定] [スパム制御] と進み、
下記情報にて [作成] をクリックいたします。

メールのソース : タブより ネットワーク を選び、テキスト欄に
接続元のIPアドレス 210.143.96.70 を記載いたします。
Match against : タブより Connection information を選択いたします。
アクション : 拒否 にチェックをいたします。

例 弊社からの tech@ixent.ne.jp からのメールを拒否する場合

お客様 webmin に接続、ログインしまして、
[サーバ] [Sendmail の設定] [スパム制御] と進み、
下記情報にて [作成] をクリックいたします。

メール: あるネットワークからのメールを許否したいのですが

メールのソース : タブより E メール アドレス を選び、テキスト欄に
メールアドレス tech@ixent.ne.jp を記載いたします。
Match against : タブより From: address を選択いたします。
アクション : 拒否 にチェックをいたします。

一意的回答 ID: #1224

作成者: IXENT テクニカルサポート

最終更新: 2007-01-05 17:51